

フラッシュメディア擬似 HDD 化高速化ドライバ

F2Dx1

インストールマニュアル

Copyright © 有限会社 電機本舗 .All rights reserved.

その他、本文中に掲載されている商標や著作権は、すべてそれぞれ各社に所有権があります。

使用承諾書

[1:使用承諾一般条項]

○有限会社電機本舗(以下『弊社』といいます)は、お客様に対してこのパッケージに入っている製品を本書に従い使用することを承諾します。

製品とは、本パッケージに入っているソフトウェア、プログラムディスク、マニュアルのことです。ただし、サードパーティ製の添付プログラム、マニュアルは製品に含めません。サードパーティ製のプログラムの使用については各メーカーの規定に従うものとします。

○製品に関する著作権およびその他の一切の権利は、本契約で明示的に付与したものを除き全て弊社に帰属します。

○製品のサポートは弊社が実施します。ただし、サンプル、試用品、オマケとして添付されたものは原則としてサポートの義務を伴わないものとします。

○弊社製品の動作を阻害する他社製品との併用により発生した障害にはサポートしません。

[2:使用制限]

○お客様は製品を同時に複数のコンピュータで使用できません。また複数の使用者による使用も禁止します。但しマニュアル等において例外的に複数の使用を許可している場合はこの限りではありません。

[3:複製等の禁止]

○お客様はマニュアルに記載されていない限り製品の全部または一部を複製、解析、改変を禁止します。

○お客様は弊社の承諾なしに製品の一部ないし全部を売却、譲渡、貸与のいかなる方法で第三者に使用できません。

[4:保証]

○お客様は製品の受け渡しから1ヶ月以内にフロッピーディスク、CD-ROM や印刷物の物理的な障害を発見した時は交換を要求できます。

[5:免責]

○弊社は前条に定める場合を除き製品に関していかなる保証も行いません。

○弊社は製品の使用に関して直接または間接に生じる一切の損害(通常損害、特別損害およびその他一切の損害)について責任をおいしません。

[使用権の消滅]

○お客様が本承諾書に違反した場合または著作権法その他の命令に違反することによって、製品に関して弊社の著作権およびその他の権利を侵害した場合は[1:使用承諾一般条項]規定の使用権は消滅します。この時はただちに製品を弊社に返還しなければいけません。なお返却のための費用はお客様に負担していただきます。

有限会社電機本舗

<http://www.dnki.co.jp>

東京都港区高輪 1-2-16-6A

目次

1. 製品の概要.....	4
2. 本ソフトのインストール.....	4
2-1. インストールの準備.....	4
2-2. インストール.....	5
3. 簡単な使い方.....	6
4. 各種機能の紹介.....	9
5. APPENDIX.....	10

1.製品の概要

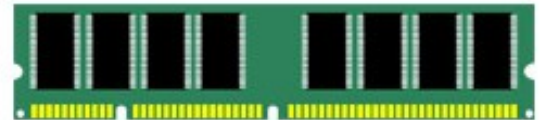
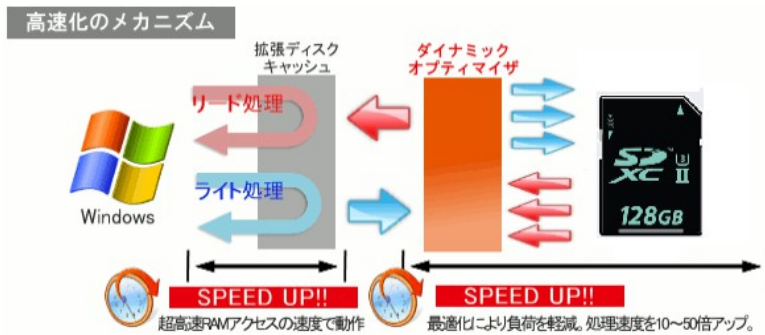
リムーバブルメディアをハードディスクとしてマウントします。

リムーバブルメディアをハードディスクとして D:, E:ドライブとしてマウントします。



※SDIO 規格のロットには使用できません。

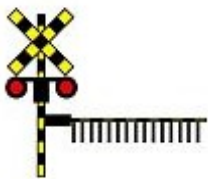
さらにキャッシュメモリを使いリムーバブルメディアを高速化します。



メモリ不良を事前に良くチェックして使用してください。

2.本ソフトのインストール

2-1.インストールの準備



ウイルス検出ソフトが入っている場合は、一時的に検出をオフにします。

弊社では、ウイルス対策ソフトの監視下でインストールを行った場合の諸問題に対して、サポートできません。

先に本マニュアルを読んで本ソフトを導入してください。

2-2.インストール

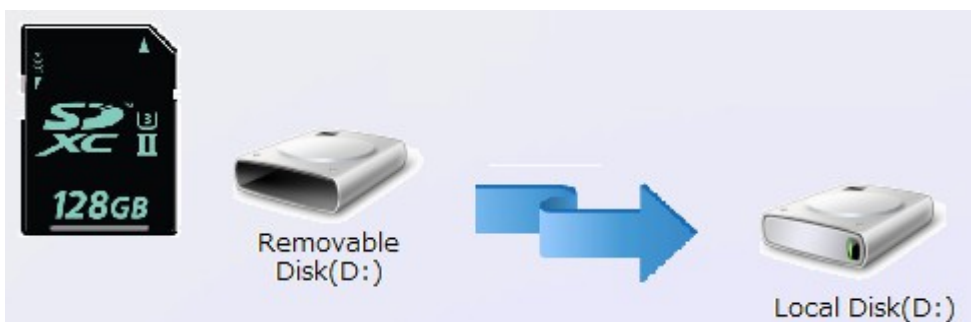


「Setup.exe」(.exe は PC により表示しません)を実行してください。

ここより、「インストール」を選んでください。



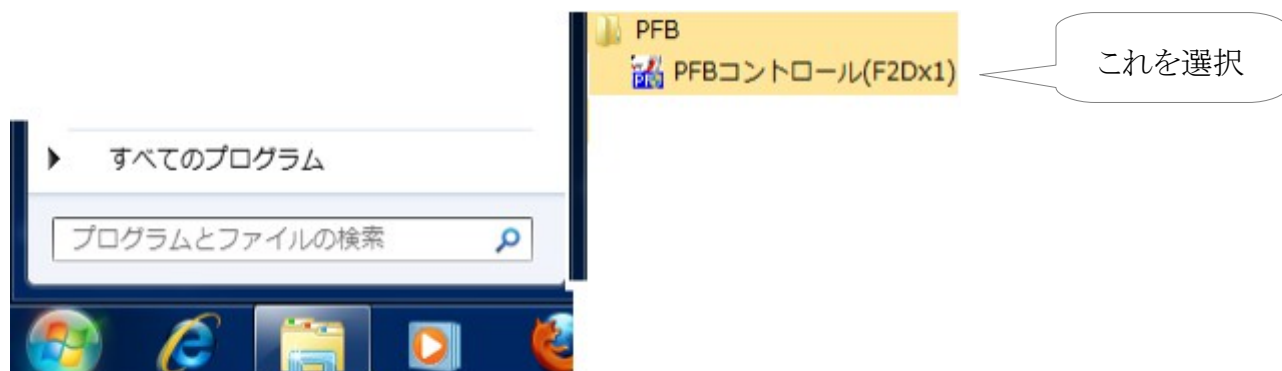
ハードディスク化したい USB ディスク(フラッシュメディア)を選択してインストールボタンを押してください。
PCの再起動から指定したディスクがハードディスクとしてマウントします。



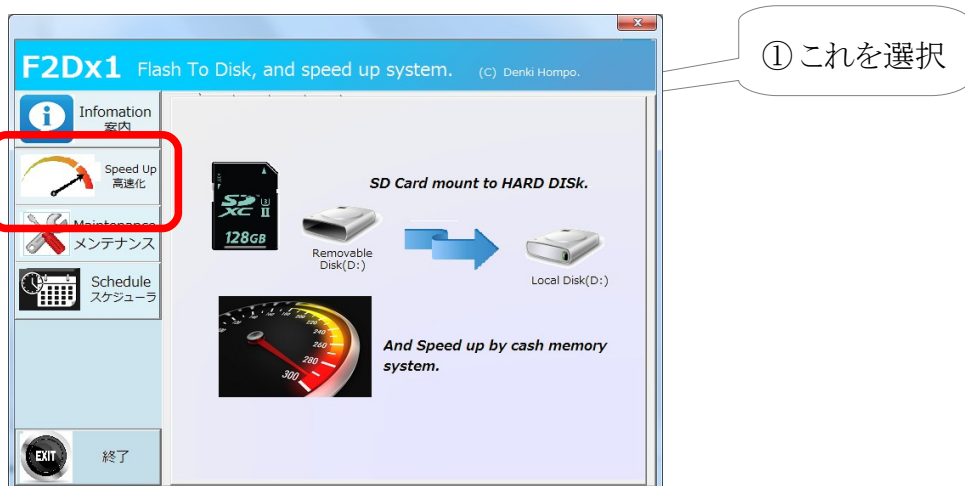
3. 簡単な使い方

「スタートメニュー」から「すべてのプログラム」に入り、「PFB」を選択し、「PFBコントロール(F2Dx1)」を起動します。

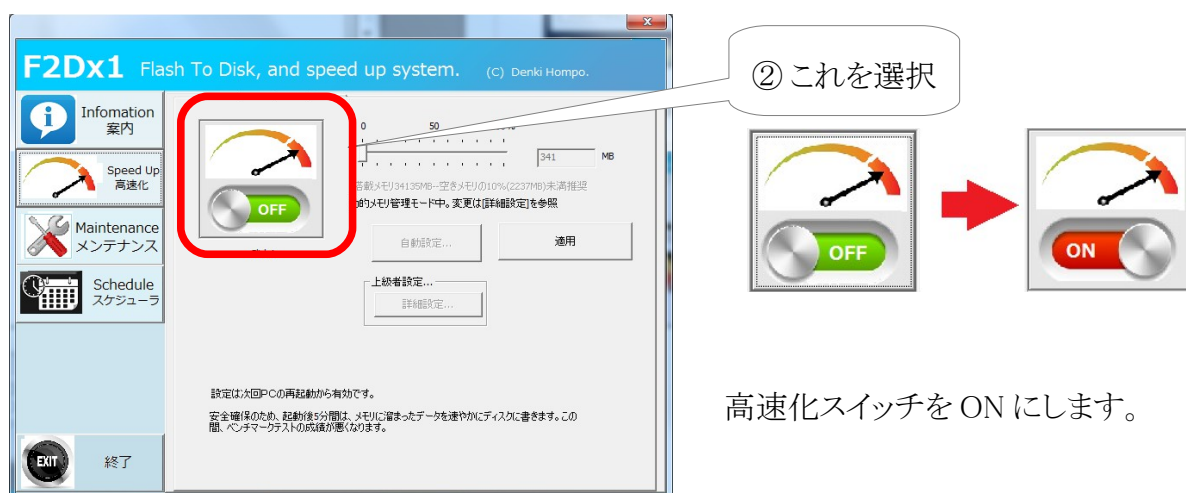
スタートボタン→すべてのプログラム→PFB→PFB コントロール(F2Dx1)



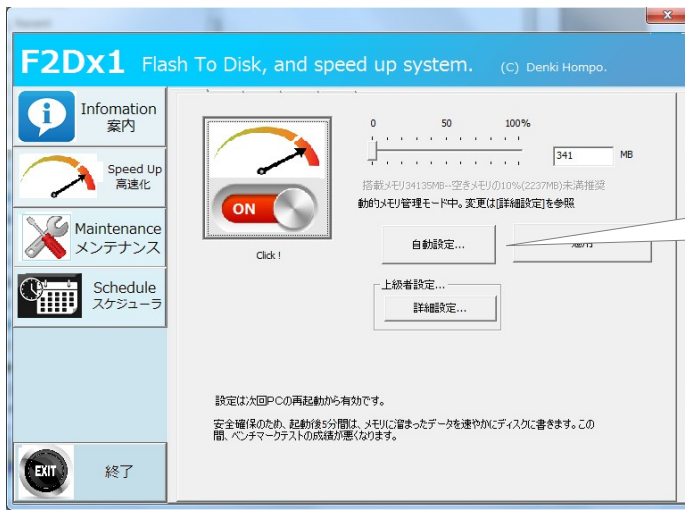
起動すると次のような画面がでます。



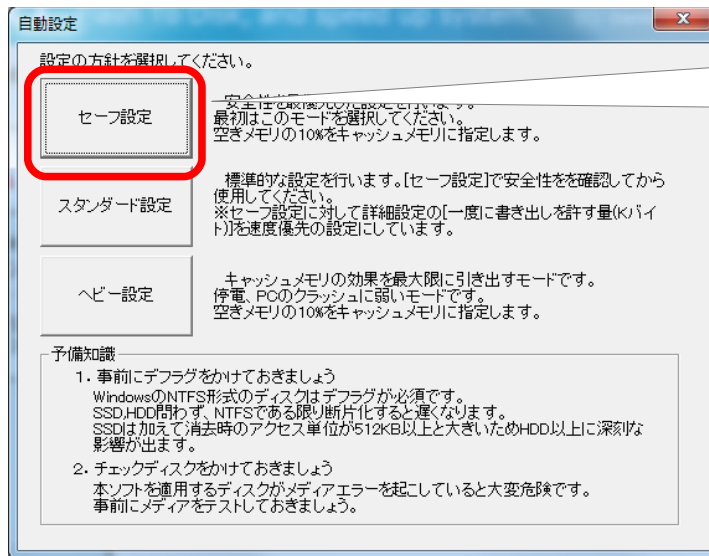
高速化のボタンを押し、画面を切り替えます。



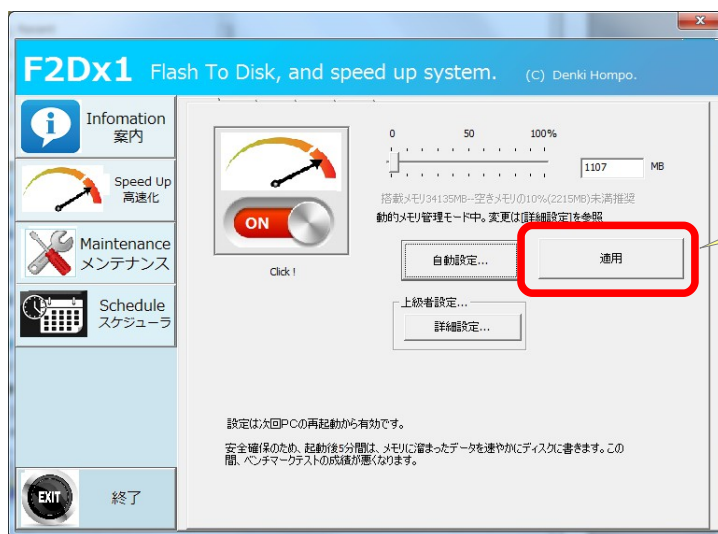
高速化スイッチをONにします。



自動設定ボタンを押すと次のウィザードが出ます。



最後に[適用]ボタンを押してください。



画面の[適用]を押して確定です

次回PCの起動から F2Dx1 は動作を開始します。



本ソフトは次回再起動から設定を反映します。



Windows8 を使用の方は注意してください。8 からシャットダウンは実際にはスリープに機能が変わりました。結果、シャットダウンでは本ソフトの設定は反映されません。この時は明示的に「再起動」を選んでください。再起動の時は本当に OS を終了してから再起動します。

4. 各種機能の紹介

ここでは各設定を紹介します。

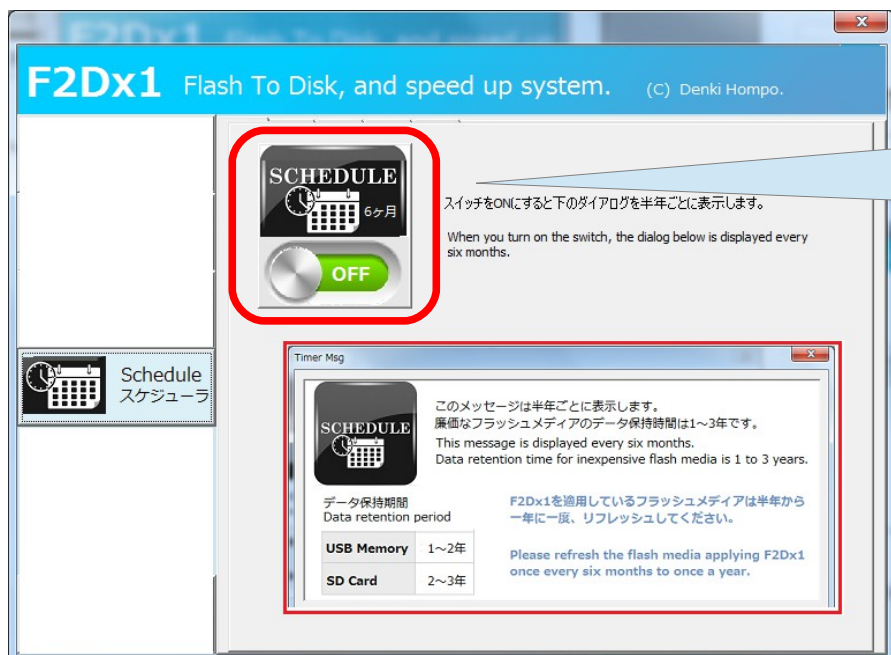


Windows の工場出荷時は ON です。ただし Win のトラブルの多くはこの機能に関連しています。最初は OFF とし必要に応じて ON を検討ください。

OS 標準のディスク管理画面を呼び出します。ディスクのドライブ文字 (D:, E:, ...) をここで変更できます。

システムディスクの空き領域を整備する支援ツールを呼び出します。F2Dx1 を必要とする PC は C: がパンクしやすいので活用ください。

フラッシュメディアのデータ保持時間は 1 ~ 3 年です。放置するとディスクが壊れる危険があります。フラッシュメディアの内容をリフレッシュする機能です。



半年に一度、メンテナンスの時期を知らせるダイアログを出します。フラッシュメディアのリフレッシュする目安を得るように用意しています。

5. APPENDIX

Q1. 本ソフトのアンインストールをしたい。

- A1. インストールの時に使用した Setup を起動し、アンインストールボタンを押して下さい。
アンインストールの際は必ず再起動してください。

Q2. 本ソフトの設定をしたら起動しなくなった。

- A2. PC起動時にF8を押し、前回の正常起動を選択してください。
本ソフトの機能を停止させてください。
またF8で起動できない場合は、事前にとっておいたバックアップからリカバリをかけてください。

Q3. PCを使用していると急に電源が落ちる。

- A3. 本ソフトの使用を停止して次の処置をしてください。
- 1) バックアップをとる。
 - 2) チェックディスクをかける。不良セクタのスキャンも必ずかけてください。
※ディスクに障害があると、該当の症状が出やすいです。
 - 3) もし可能であればPCを工場出荷状態あるいはOSを入れた直後の状態にして、PFBをインストールし動作確認をしてください。その後、サードベンダー製のソフトを一つずつ入れて動作を確認してください。競合の起きるソフトを発見したならば該当ソフトの設定を変え、PFBと併用可能な設定を調べてください。

Q4. 本ソフトと併用できないソフトを教えてください。

- A4. 本ソフトと同じ、ディスクにバッファを設置するソフトに加え、仮想ディスク、RAMディスクソフトなどです。これらを併用する場合には、サポート対象外になります。

Q5. Windows で場合動作が不安定に感じる。

- A5. ①動作が不安定な場合は、まず最新のサービスパックを適用してください。
②お使いのパソコンの製造メーカーが配布している各 OS 用の対応ドライバの最新を入れてください。

Vista および Windows7 はパソコンの製造メーカーが配布している対応ドライバを入れてください。

開発元

有限会社電機本舗

<http://www.dnki.co.jp/>

e-mail: <http://dnki.co.jp/w2/2016/06/15/mail/#more-515>

東京都港区高輪1-2-16フラットウェル高輪(旧鈴木ビル)6A